



11月号 2017年11月17日(金) 豊田西高校 SS委員

11/2 わくわくワールドに

行ってきました!



アイデアコンテストはみんなの夢を実現していて、すごい!と思えるものばかりで、見ていて楽しかったです。

様々な独創的なものを目の当たりにすることができ、工夫とは永久に進化し続けるものだと思う。自分はものづくりの志望なので、参考にしつつ、自分なりの「工夫」を磨いていきたいです。(作業も早く終わらせられるようにしたい。)

今回のわくわくワールドでは、最新の技術を実感することができ、まだまだ世の中は便利になっていくのだと思いました。

エンジニアの方たちが、今まで考えてきた色々なアイデアや思いが詰まった車がプレゼンされていて、どの作品も魅力的でした。今日のために、一から車を作ってきたのだと思うと、すごいと感じました。人々の役に立ったり笑顔にさせるものを作るためにはアイデアと技術が必要で、それらをこのように活かしているエンジニアの方に感動しました。このイベントに参加できてよかったです。

古風なものから近未来的なものまで様々なアイデアに触れ、実際に色々な体験をすることで、ものづくりに対する関心がより深まり、自らの視野を広げるともよい機会となりました。



今回のわくわくワールドでは、大人が本気を出した、高校生が作るものとはレベルの違う作品を見ることができて、よい経験になったと思います。

エンジニアの人たちが自分たちの技術でいろいろな「こんなあったらいいな」を実現していて感心しました。音楽を演奏する車、キャンプに役立つ車、さらにベンチャー部門では農業などに本当に実現してほしいものばかりでした。自分も自分のアイデアを実現してみたいと思いました。

合体する車がとても楽しそうで私も乗ってみたいと思いました。たくさんのエンジニアの人がとても熱意を持っているいろいろな物をつくっているのが伝わってきました。

コンテストでは様々な車を見ることができましたが、私は「ミュージックカー」が一番惹かれました。車が走るパワーで音を出すというアイデアが面白いし、実際にあのような車が発売されたら、車で出かけるのがもっと楽しくなるだろうなと思いました。午後からは実際に乗ってみたり、近くで見ることができ、とてもよい体験ができたと思います。

様々な技術を用いた、生活を豊かにするための提案を聞き、技術者の方々の想像力はとても豊かだと感じました。



今月の科学!

ここ数年でAIというものは大きな進化を遂げ、またさらなる高みに到達しようとしている。それぞれの機能に特化した、たとえば曲を作るAI、線を描くAI、人と話すAIなど。それらがすべて人造の肉体にまとまったとき、完璧な人造人間が出来上がるのだろうか。それはまだ何十、何百年と後のことになりそうだ。

AIといえば、最近Google社の「スマートスピーカー」が話題となっている。もちろんGoogle社だけでなくほかの会社からも出ているが、少なくとも今AIは人と話せるだけの力を持ったということだろう。この先、感情を持つAIが現れたら、世界から「孤独」というものは世界からなくなるのかもしれない。

しかし、進む先を間違えば、「ターミネーター」のような、人類が制圧されるような世界になってしまうかもしれない。

もしかしたら、未来は「人間」に対しての会話力だけではなく、「AI」に対しての会話力が必要となる時代になるかも分からない。

今後のAIの進化や方向性に注意していきたい。



SSH成果発表会感想

先日、僕にとっては初めてのSSH成果発表会が行われました。この会がどのようなものか想像できていなかったもので、実際に発表を聞いてると、先輩方の多種多様で、内容の濃い研究に目を見張るばかりでした。知り合いの先輩から、これらの研究は長い時間をかけて取り組まれたものだと言われ、この会の重みを感じました。

これから、SSHの活動に取り組んでいく者として、この高いレベルで学ぶことのできる環境を活かし、興味のあることを追求していけたらと思います。

